

## マルコの福音書 2章13-17節 スキャンダルを清めるイエスの恵み

今日も福音書記者であるマルコがある出来事から次へと素早く移っていくマルコによる福音書2章を読み進めていきます。今日はもう一人の弟子の召命を見ていきます。この箇所ではレビと呼ばれるマタイが弟子として召されるまでには、ある程度の時間の経過があったはずですが、しかし、物語はこのマタイという人物の召命だけでなく、その新しい弟子と食事をするところまで続きます。そしてその会食によって、イエスはパリサイ派の律法学者たちから観るととんでもないスキャンダルを起こし、私たち弟子にその驚くべき恵みを教えてくださるのです。マルコの福音書2章13節から17節を読み、救い主のスキャンダルと恵みを見てみましょう。

**マルコの福音書 2章 13~17節 13** イエスはまた湖のほとりへ出て行かれた。すると群衆がみな、みもとにやって来たので、彼らに教えられた。 **14** イエスは道を通りながら、アルパヨの子レビが収税所に座っているのを見て、「わたしについて来なさい」と言われた。すると、彼は立ち上がってイエスに従った。 **15** それからイエスは、レビの家で食卓に着かれた。取税人たちや罪人たちも大勢、イエスや弟子たちとともに食卓に着いていた。大勢の人々がいて、イエスに従っていたのである。 **16** パリサイ派の律法学者たちは、イエスが罪人や取税人たちと一緒に食事をしているのを見て、弟子たちに言った。「なぜ、あの人は取税人や罪人たちと一緒に食事をするのですか。」 **17** これを聞いて、イエスは彼らにこう言われた。「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人です。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためです。」

この出来事の最初の部分は、レビという人の召命です。レビは、ヘブライ語のレビという名前だけではなく、ギリシャ語のマタイという名前でも知られていました。マタイによる福音書9章9節では、マタイと呼ばれる同じ人物が登場しています。**マタイの福音書 9章9節** イエスはそこから進んで行き、マタイという人が収税所に座っているのを見て、「わたしについて来なさい」と言われた。すると、彼は立ち上がってイエスに従った。最初に召された弟子たちは、漁師という職業柄、ある意味では下層階級に属する普通の人々であった事は意義深いです。しかし、それでも彼らはユダヤ人として社会に受け入れられ、内側の人間でした。レビは違いました。彼はユダヤ人でありながら、その社会の中で同胞から軽蔑され、拒絶されています。二週間前、イエスがハンセン病のために社会から拒絶されていた病人を癒したことについて話したのを覚えていますか。徴税人は、いろいろな意味で、ハンセン病患者以上に汚れていると考えられていました。ローマが支配していた世界中の領土で税金を徴収する方法は、その地域の各領土から税金を徴収するために地元の人々を雇うことでした。

特定の領土での最高入札者がその領土を獲得しました。その人がその地域の徴税を担当しますが、ローマの役人がその地域にどれだけの税金収入を見込んでいたかを知っているのは彼らだけでした。そのため、彼らは輸入、輸出、橋の通行料、道路使用料、町内会費など、売買されるあらゆるものに、ローマが期待する税収をもたらず税率で課税することができました。もちろん、彼らが税率を決めていたので、ローマが実際に設定した税率よりも高く請求したものはすべて、上前をはねることになります。この不誠実さと泥棒行為によって、彼らは誰からも軽蔑されるようになったのでした。ユダヤの宗教指導者たちは、徴税人がユダヤ社会でどのように扱われるべきかについて、具体的な規則まで定めていました。一部では、徴税人は人殺しや強盗と同じように扱われるべきだと教えていました。

彼らはまた、徴税人は家族の中の恥であり、信用できないので裁判では証言できないと教えました。彼らは徴税人を追い出し、地元の礼拝所である会堂から破門しました。これは、徴税人がその職務上、異邦人との交流が多く、儀式的に汚れているという事実と大いに関係がありました。徴税人はまた、神殿の宝物庫で金銭をやりとりすることも禁じられていました。そして最後に、ラビたちは、徴税人に税金を払うのを避けるために、ほとんどどんな嘘をついても合法であり、罪にはならないとまで断定しました。

この拒絶されていた人に、イエスは徴税所で通りかかりに遭い、「わたしについて来なさい」と言われました。そしていま一度、私たちはレビが1章でペテロ、アンデレ、ヤコブ、ヨハネがしたように、自分の職業を捨ててイエスに従ったのを見ます。もう一度言うておきますが、イエスの召命は、イエスに従うようにという召です。イエスがあなたに、自分の仕事や、ヤコブとヨハ

ネのように家業である漁業を捨てるようにと呼びかけているのでしょうか？おそらくそうではないでしょう。しかし、神の栄光をさらに輝かすために、あなたの人間関係や職業の安定を失うかもしれないような形で、自分の人生を完全に神に捧げることを求めているのです。ここで重要なのは、レビは社会の外側にいる人間であり、社会からの恵みも優しさも受け入れも経験していなかったということです。徴税人という職業から判断すると、それなりの理由があったと思われます。

もし彼が多くの同僚と同じようだったとしたら、おそらく不正直だったでしょう。後述するように、ユダヤ社会のほとんどから拒絶されていたため、レビの友人たちは、社会の他の人々から汚れた罪人とみなされていた人々、他の徴税人やおそらく異邦人だったのでしょう。レビは社会における自分の立場を理解していました。レビの心の中には、自分がどれほど受け入れられていないか、どれほど人々から見下されているか、疑う余地はありませんでした。ですから、イエスが現れ、新進気鋭の教師であるこの人が彼を自分の弟子の一人にしたいと望んだとき、彼は、この人、イエスによって自分に与えられる恵み、彼にはふさわしくない好意と思いやりがあることを認識します。まさにイエス様らしいのです。イエスは、ご自分の救いの恵みを必要としている弟子たちを召されるのです。

さて、この後どうなったかという、単に別の弟子を召されたというだけでない重要な意味をもちます。イエスはレビと一緒に食事をするために彼の家に行きます。15節にそのことが書かれています。

**15 それからイエスは、レビの家で食卓に着かれた。取税人たちや罪人たちも大勢、イエスや弟子たちとともに食卓に着いていた。大勢の人々がいて、イエスに従っていたのである。**

おそらくこれは、レビが現世の生活を離れてイエスに従うために、徴税人や仕事仲間の多くに別れを告げる特別な食事であったと推測できます。このような食事は改まった会食ではなく、家族的なものであり、愛情がこもっていて、お互いに時間を共に過ごすために長時間を費やすものです。これを「座る」と訳すバージョンもありますが、文字通り、食卓に凭れかかって一緒に食事をするのです。スクリーン上のイラストのような感じです。これは非常に個人的な食事の楽しみ方でした。このような食事の仕方には親密さがあり、深い会話やただ一緒に人生を楽しむことにつながっていました。しかし、ここに宗教指導者たちにとっての問題がありました。16節を見てください。

**16 パリサイ派の律法学者たちは、イエスが罪人や取税人たちと一緒に食事をしているのを見て、弟子たちに言った。「なぜ、あの人は取税人や罪人たちと一緒に食事をするのですか。」**

少なくとも宗教的な観点から見れば、この食卓はイエスとともに食事を楽しむ罪人たちで埋め尽くされていることは明らかでした。そして、食事はレビの家で行われていましたが、イエスがこの食事の中心であることは明らかでした。そして、パリサイ派の人々の反応とイエスの反応を比べると、この物語の中心的なメッセージが明らかになります。パリサイ派の人々は罪を見て、自分たちは彼らより優っていて罪がないと信じ、自分たちをそれらの人たちから切り離しました。彼らは神を礼拝すると主張し、実際、神を完璧に礼拝する者であると主張し、その方法を他の人々に伝えましたが、彼らは純粋に律法主義から行動しており、いかなる意味からも真の福音によってではありませんでした。彼らにとって神と正しく関わることは、外面をきれいにし、自分たちのルールに従うことでした。それは、旧約聖書に記されている十戒や律法ですらありませんでした。その律法に基づいた彼らの解釈と要求であり、本質的に的外れであり、彼らの罪を暴き、救い主の必要性を見るのではなく、高慢な態度を生み出していました。

一方イエスは、福音そのものの本質である恵みに基づいて行動されます。このことは、17節のパリサイ人に対するイエスの答えに表れています。

**17 これを聞いて、イエスは彼らにこう言われた。「医者を必要とするのは、丈夫な人ではなく病人です。わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人を招くためです。」**

もちろん、罪によって全ての人の神との関係が壊れているので、誰もが福音を必要としていることはわかっています。第1ヨハネ1:8は次のように警告しています。

**ヨハネの手紙 第一 1章8節 もし自分には罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いており、私たちのうちに真理はありません。つまり、私たちは皆罪人ですが、自分の罪の性質に気づ**

くまでは、自分たちが神の恵みをどれほど必要としているか、あるいは必要としていることさえ気づいていなければ、その恵みを受け取ることはできません。イエスの例えで言えば、ほとんどの人は自分が病気だと信じていないので、医者が必要としていません。パリサイ派の人々がイエスの恵みを必要としていなかったのではなく、独善的な律法主義の中で、自分たちの罪と神の恵みの必要性を認識すらしていなかったのです。彼らは病んでいましたが、自分たちはこの世で最も靈的に健康な人たちだと思っていました。実際、イエスは彼らが病気であるどころか、靈的に死んでいると言われました。

**マタイの福音書 23章27節 わざわいだ、偽善の律法学者、パリサイ人。おまえたちは白く塗った墓のようなものだ。外側は美しく見えても、内側は死人の骨やあらゆる汚れでいっぱいだ。**ですから、その宗教指導者たちは、イエスが示し、提供されていた恵みを体験しそこなっていたのでした。イエスがご自身の恵みを必要としている弟子たちを召されたように、イエスはご自身の救いの恵みを必要としている人々にもご自身のメッセージを伝えたのです。実際、宗教指導者たちは、イエスと一緒に食事をしていた部屋にいた人たち同様にイエスの恵みを必要としていたのですが、自分たちの罪に気づかなかったために、イエスの恵みを体験することが決してできませんでした。

この箇所すべては恵みについて書かれています。それは、イエスがそれに値しない人々に対して優しさや容認を示されたことについてです。それは、救いの中で神が私たちに与えてくださるものなのです。

**エペソ人への手紙 2章8-9節 この恵みのゆえに、あなたがたは信仰によって救われたのです。それはあなたがたから出たことではなく、神の賜物です。9行いによるものではありません。だれも誇ることもないためです。**

そして、恵みに与る人々と、神の恵みを逃した律法主義的な宗教指導者たちとの違いを生み出している一つのキーワードに注目していただきたいのです。14節には、レビについてこう書かれています。**すると、彼は立ち上がってイエスに従った。**そして15節にはこう書かれています。

**大勢の人々がいて、イエスに従っていたのである。**

その違いは、イエスに従った者と従わなかった者です。マルコの福音書1章に戻ると、イエスに従うとは罪を悔い改め、イエスを信じることです。

**マルコの福音書 7章15節「時が満ち、神の国が近づいた。悔い改めて福音を信じなさい。」**

イエスとともに食事に集まった人々は、その多くが自分の罪を認め、その罪を悔い改め、イエスをメシア、つまり救い主として信じました。そうした人々の罪は赦されました。パリサイ派であった者が、そこに辿り着くまで、自分の善行や律法遵守ではいまだ聖さに足りないこと、言い換えれば、救い主を必要とする罪人であることを知るまでは、罪の赦しにつながる恵みを体験することはありません。イエスに従うまでは、イエスによってのみもたらされる恵みを体験することはできなかったのです。あなたも今日、パリサイ派の人と同じような状態でここにいるかもしれません。特に社会の罪人の定義からすれば、自分は罪人ではないとおっしゃるかもしれませんが。しかし、神の目から見れば、私たち全員が罪人であり、社会の掟を破って罪を犯したことを知っている刑務所の人と同じように、私たち全員が悪い罪人なのです。私たちは、殺人者、姦淫者、嘘つき、泥棒よりはましだと考えるかもしれませんが、神はヤコブの手紙 2章10節でこう語っています、

**ヤコブの手紙 2章10節 律法全体を守っても、一つの点で過ちを犯すなら、その人はすべてについて責任を問われるからです。**

あなたの罪を赦す答えは、イエス・キリストにのみ見出される神の恵みです。今日ここにいる私たちのほとんどは、神の恵みを体験しています。罪を悔い改め、イエス・キリストに従ってきました。しかし、パリサイ派の罠にはまるのはいとも簡単です。罪人とみなされる人々を従わせるために、イエスは彼らのいるところに進んで行くことで、パリサイ派の基準（神の基準ではない）によってご自身を儀式的に汚れた者としなければならなかったのです。私たちは、基本的にパリサイ派が信じたように、人々が救われるために規則のリストに従う必要があるとは思わないかもしれませんが。しかし、私たちは、人々が教会に来たり、福音を聞いたりする前に、「自分の行いをきれいにする」必要があるという暗黙の了解があることがあまりにも多いです。身体中に

刺青をほった人が来ると、私たちは神経質になるかもしれません。あるいは、お酒を飲みすぎてうるさい人は避けたいと思うでしょう。レビのように、現代のヤクザのようないかがわしい社会階層に入るような仕事をしている人かもしれません。

私たちは、そのような人たちに、生い立ちや素性に関わらず私たち一人ひとりに与えられているイエスの驚くべき恵みを本当に体験してほしいと願うのではなく、そのような人たちが外見をきれいに整えるだけでいいと思っています。アルコール依存者が飲酒をやめればいいし、不倫をしている人が浮気をやめればいいし、ヤクザがまともな仕事に就いて組織犯罪から足を洗えばいい。あるいは派手な服ではなく控えめな服を着てほしいというような、もっと小さなことかもしれません。しかし、それらのどれも人を救うことはできません。そして神は、私たちがイエス・キリストの福音を分かち合うために、そのような人々を私たちの人間関係の輪の中に置かれるか、あるいは私たちの教会に導いてさえくださるかもしれません。そしてその良い知らせとは、たとえあなたが今まで何をしてきたとしても、今どんな人であろうとも、そして社会の他の人たちがあなたをどう思っているとしても、神はあなたを愛し、あなたに値しないし得ることもできないその優しさを示したいと望んでおられるということなのです。これが恵みです。そして、イエス・キリストを通してあなたに与えられるこの恵みこそ、あなたが罪を悔い改め、イエスを主であり救い主として受け入れるとき、あなたを罪から救うことができるものなのです。祈りましょう。

## Mark 2:13-17 The scandalous grace of Jesus

Today we continue working through Mark chapter 2 as the Gospel writer Mark moves quickly from one event to the next. Today we come to the calling of another disciple. There must have been some time elapse before the calling of Matthew, called Levi in this passage, as a disciple. But the story continues beyond just his calling of this man, Matthew to eating with that new disciple. And it is in that meal that **Jesus causes a scandal and teaches us as his followers about his amazing grace.** Let's read our passage Mark 2:13-17 where we see our Savior, the scandal and his grace. **13 He went out again beside the sea, and all the crowd was coming to him, and he was teaching them. 14 And as he passed by, he saw Levi the son of Alphaeus sitting at the tax booth, and he said to him, "Follow me." And he rose and followed him. 15 And as he reclined at table in his house, many tax collectors and sinners were reclining with Jesus and his disciples, for there were many who followed him. 16 And the scribes of the Pharisees, when they saw that he was eating with sinners and tax collectors, said to his disciples, "Why does he eat with tax collectors and sinners?" 17 And when Jesus heard it, he said to them, "Those who are well have no need of a physician, but those who are sick. I came not to call the righteous, but sinners."**

The first part of this event is the calling of this man, Levi. Levi is also known by his Greek name Matthew, rather than his Hebrew name Levi. We see the same man called Matthew in the gospel of **Matthew 9:9 As Jesus passed on from there, he saw a man called Matthew sitting at the tax booth, and he said to him, "Follow me." And he rose and followed him.** The first disciples called were significant because they were regular people, in some ways lower class by their profession of fishing. But they were still accepted and insiders in society as Jewish. Levi is different. He is Jewish, but he is despised and rejected by his own people in his society. Remember that a couple of weeks ago we discussed Jesus healing the leper who was rejected by society because of his disease. Tax collectors were in many ways considered even more unclean than lepers. The way that Rome collected taxes in the territories around the world that it controlled was to employ locals to collect taxes from each territory in an area. The highest bidder would on a specific territory would win the territory. That man would then be responsible for collecting taxes in that area, but they were the only ones who knew how much officials in Rome expected for their area. So, they could tax imports, exports, bridge-tolls, road money, town dues and really anything bought or sold at whatever rates would bring in the money expected by Rome. Of course, since they set those rates, they would be skimming off the top and taking everything they charged above the rates actually set by Rome. This dishonesty and thievery made them despised by everyone. The Jewish religious leaders had even come up with specific rules related to how tax collectors should be treated in Jewish society. In part, they taught that tax collectors were to be treated like murderers and robbers. They also taught that tax collectors were disgraces in their family, and could not testify in any court case because they were not trustworthy. They had the tax collector kicked out and excommunicated from their local place of worship, the synagogue. This had a lot to do with the fact that tax collectors would have had a lot of interactions with Gentiles in their role, and would be ceremonially unclean. Tax collectors were also forbidden from exchanging money at the temple treasury. And finally, the Rabbis went so far as to determine that it was lawful and not sinful to lie in almost any way to avoid paying taxes to tax collectors.

It was to this rejected man that Jesus walks by in his tax collection booth, and says, “follow me.” And once again, we see Levi do what Peter, Andrew, James and John did in chapter 1, he left his profession and followed Jesus. Once again, we need to point out that the call of Jesus is a call to following him—a call to discipleship, not to simple belief. Does he call you to leave your job or like James and John your family in the family fishing business? Probably not. But he calls you to make a complete commitment of your life to him in such a way that it may result in you losing relationships or job security for the greater gain of God’s glory. What is significant here is that Levi was a person on the outside of society, and had experienced no grace, no kindness, no acceptance from his society. Judging by his profession as a tax collector, there may have been good reason for that. If he was like most of his colleagues, he was likely dishonest. As we will see, because of being rejected by most in Jewish society, his friends were others who were considered unclean sinners by the rest of society, other tax collectors and probably gentiles. Levi understood his position in society. There was never any doubt in the mind of Levi how unaccepted he was and how much people looked down on him. So, when Jesus comes along and this man who is an up and coming teacher wants him to be one of his followers, he recognizes that there is grace, undeserved favor and kindness, being extended to him by this man, Jesus. This is just like Jesus. **Jesus calls disciples who are in need of his saving grace.**

Now what happened after this is where it gets significant beyond just calling another disciple. Jesus apparently goes with Levi to his house to have a meal. We see this in verse 15. **And as he reclined at table in his house, many tax collectors and sinners were reclining with Jesus and his disciples, for there were many who followed him.** We can speculate that perhaps this was a very special meal where Levi was saying goodbye to many of his fellow tax collectors and business associates because he was leaving this life to follow Jesus. These meals like this are not formal affairs, but family type meals with affection and extended length of time devoted to spending time with each other. Some versions may translate this as sitting, but they would literally recline at the table to eat these meals together. **It would look something like the illustration on the screen.** This was a very personal way to enjoy a meal. There was an intimacy to this way of dining together that led to deep conversation and just enjoying life together. But this is where the problem lay for the religious leaders. Look at verse 16. **16 And the scribes of the Pharisees, when they saw that he was eating with sinners and tax collectors, said to his disciples, “Why does he eat with tax collectors and sinners?”** It was clear that at least from a religious perspective this table was filled with sinners enjoying this meal with Jesus. And while the meal was held at Levi’s house, it is clear that Jesus is the center of this meal that is happening. And the central message of the story becomes clear when we see the reaction of the Pharisees compared to that of Jesus. The Pharisees saw the sin and believed they themselves were better and without sin, and therefore separated themselves from “*those people.*” They claimed to worship God, in fact they claimed to be the ones who perfectly worshipped God and told others how to do it, but they were operating purely from legalism and not from any sense of the true gospel. For them relating to God properly meant cleaning up yourself on the outside and following their rules. These were not even the 10 commandments or the law given in the Old Testament. These were their interpretations and requirements based on that law that essentially missed the point and had created prideful attitudes rather than exposing their sin and seeing their need of a Savior.

Jesus on the other hand operates on the basis of grace, which is the essential nature of the gospel itself. We see this in his response to the Pharisees in verse 17. **17 And when Jesus heard it, he said to them, “Those who are well have no need of a physician, but those who are sick. I came not to call the righteous, but sinners.”** Now of course we know that everyone needs the gospel, because everyone’s relationship is broken with God due to sin. **1John 1:8 warns us that 8 If we say we have no sin, we deceive ourselves, and the truth is not in us.** So, we are all sinners, but until we realize the nature of our sin, we cannot receive God’s grace, because we don’t recognize how much we need it or even that we need it. In Jesus’s illustration, most people are like those who don’t believe they are sick so they don’t need a doctor. It’s not that the Pharisees didn’t need Jesus’s grace, but in their self-righteous legalism, they didn’t even recognize their sin and need of God’s grace. They were sick, and yet they thought they were the most spiritually healthy people on earth. In fact Jesus says they are beyond sick…they are spiritually dead. **Matthew 23:27 says, 27 “Woe to you, scribes and Pharisees, hypocrites! For you are like whitewashed tombs, which outwardly appear beautiful, but within are full of dead people’s bones and all uncleanness.** So, those religious leaders missed experiencing the grace that Jesus was showing and offering. Because just as Jesus calls disciples who are in need of his grace, **Jesus takes his message to people in need of his saving grace.** Now, in fact, the religious leaders were in need of his grace, as much as anyone in that room eating with Jesus, but because they did not see their own sin, they could never experience Jesus’s grace.

This passage is all about grace. It is about Jesus showing kindness and acceptance towards those who did not deserve it. It is what God extends to us in salvation. **Ephesians 2:8-9 says 8 For by grace you have been saved through faith. And this is not your own doing; it is the gift of God, 9 not a result of works, so that no one may boast.** And I want you to notice the one key word that makes the difference to those receiving grace and the legalistic religious leaders who missed God’s grace. Verse 14 says about Levi, that… **he rose and followed him.** And then in verse 15, we are told, **there were many who followed him.** The difference is those who followed Jesus and those who did not. If we go back to Mark 1, we see that to follow Jesus is to repent of sins and believe in Him. **Mark 1:15 says, 15 “The time has come,” he said. “The kingdom of God has come near. Repent and believe the good news!”** These people gathered with Jesus at the meal, for many of them they had recognized their sin, repented of that sin and believed in Jesus as their Messiah, in other words, their Savior. For those who had done that, their sins were forgiven. Until the one who was a pharisee came to that same place, to see that all their good works and lawkeeping still fell short of holiness, in other words that they were a sinner in need of a Savior, they would never experience that grace that led to forgiveness from their sin. Until they followed Jesus, they could not experience grace that only comes through him. You may be in here today in the same state as the Pharisees, thinking that you are not that bad. You might even say that you are not a sinner, especially by society’s definition of sin sinner. But in God’s eyes, all of us are sinners, and all of us are just as bad a sinner as the one in prison who knows they have sinned by breaking society’s laws. We may consider ourselves better than the murderer, adulterer, liar and thief, but God tells us in **James 2:10, 10For whoever keeps the whole law but fails in one point has become guilty of all of it.** The answer to forgiveness of your sin is grace from God found only in Jesus Christ.

Most of us in here today have experienced God's grace. We have repented of sin and followed Jesus Christ. But it is so easy to fall into the trap of the Pharisees. In order to have followers who were considered sinners, Jesus had to be willing to make himself ceremonially unclean by the Pharisees standards (not God's) by being willing to go to where they were. We may not believe that people need to follow a list of rules to be saved, which is basically what the Pharisees believed. But too often we have an unspoken understanding that people need to just "clean up their act" before they can come to church or even hear the gospel. Maybe we are nervous if someone shows up with a lot of tattoos. Or we would prefer to avoid someone who drinks too much and is too loud. Maybe they have a job like Levi that puts them into a social class of shady characters such as modern day Yakuza. Instead of wanting those people to really experience the incredible grace of Jesus that is extended to each of us no matter our background, we would be fine if they would just clean up the outside, which would leave them maybe more accepted in society, but just as lost as they were before. We would be fine if the alcoholic would just stop drinking or the adulterer just quit cheating on his wife, or the Yakuza member just get a respectable job and leave organize crime. Perhaps its something smaller like just wanting them to wear more respectable or modest clothing. But none of those things will save a person. And God has placed people like that in our possible circle of relationships or even will direct them to our church in order for us to share the good news of Jesus Christ. And that good news is that no matter what you have done, who you are right now, and what the rest of society thinks of you, God loves you and wants to show you his kindness that you don't deserve and can't earn. This is grace. And this grace extended towards you through Jesus Christ is what can save you from your sin when you repent of your sin and accept Jesus as your Lord and Savior. Let's pray.